

歩道舗装

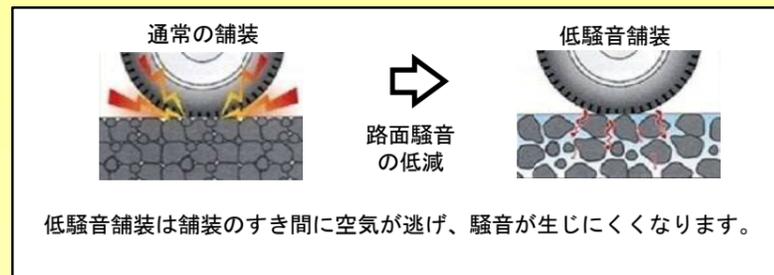
- ◆ 歩道舗装は、水をとおす構造のものを使用し、雨天時の水たまりの発生を抑制することで、滑りにくく快適な歩行性を確保できるものとします。また、景観に配慮した色彩のブロック材料を用います。



透水性ブロック例(噛み合わせ式)

車道舗装

- ◆ 車道の舗装は、低騒音舗装とし、騒音低減に努めます。



道路照明・防護柵

- ◆ 道路照明は、消費電力が少なく耐用年数の長いLED仕様を設置します。
- ◆ 防護柵は、車両乗り入れ箇所(切下げ)を除き、歩車道境界に設置します。形状は都型パイプ柵とします。



車道照明



都型パイプ柵

街路樹

- ◆ 街路樹は常緑を基本とし、害虫がつきにくい樹種とします。



高木の例(常緑樹(ヤマボウシ))



低木の例(オオムラサキツツジ)

お問合せ先

東京都第四建設事務所 【所在地】東京都豊島区南大塚2-36-2
工事第一課 木密設計担当 電話 03-5978-1806

補助第26号線(千早)だより

～道路整備計画(案)のお知らせ～

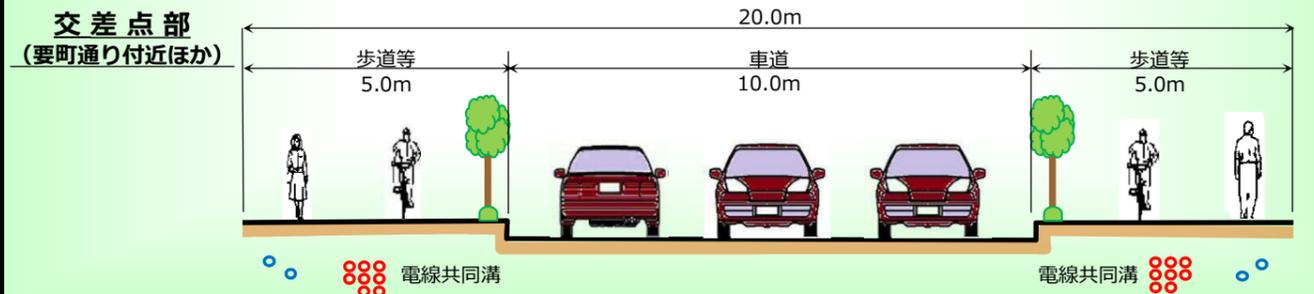
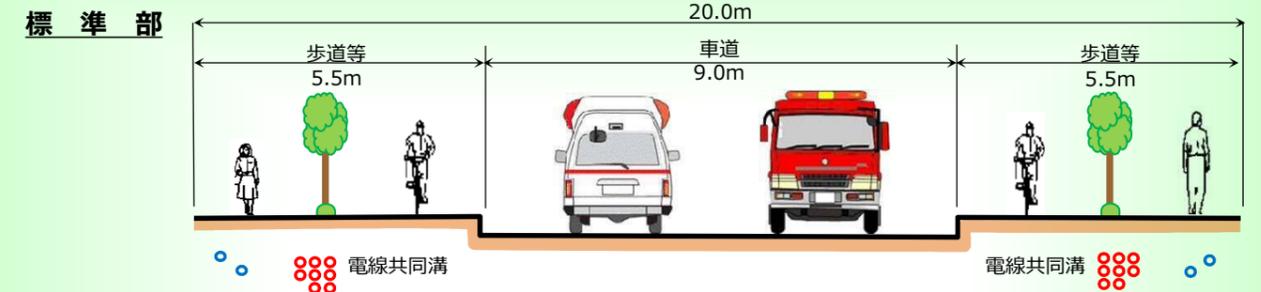
Vol.1

日頃より東京都の道路事業にご理解ご協力をいただきありがとうございます。
補助第26号線(千早)は、延焼遮断帯の形成による地域の防災性の向上を目指して、平成25年10月から事業に着手し、用地の取得と、関係機関との調整や設計を進めています。

このたび、道路整備計画(案)がまとまりましたので、地域の皆様にお知らせします。
今後とも、円滑な事業推進に向け鋭意努めてまいりますので、引き続き地元の皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。



整備計画(案) <断面図>



整備計画(案) <平面図>

延長 L=460m



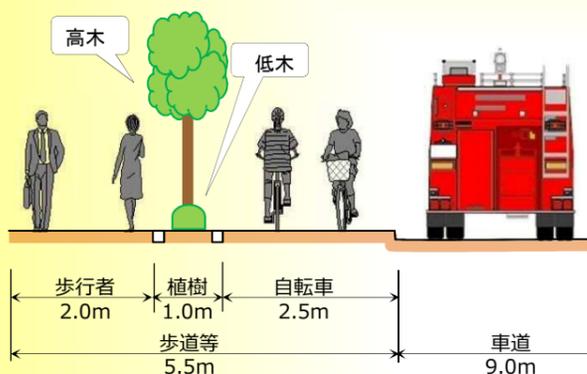
凡例

	車道		横断可能な箇所 (信号機設置)
	自転車道		横断可能な箇所
	歩道		
	植樹帯		

自転車と歩行者の通行区分

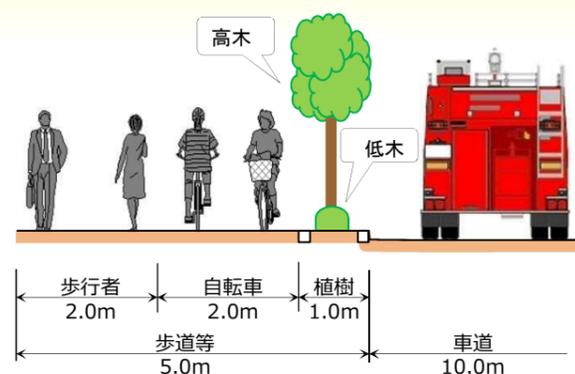
◆ 歩行者、自転車がともに安全で安心して通行できるように、歩行者と自転車の通行帯を区分します。

【自転車歩行者道における構造分離】



構造分離整備例
<東八道路(三鷹市)>

【自転車歩行者道における視覚分離】



視覚分離整備例
<補助第172号線(豊島区)>

【路面表示の例】



進行方向を示す
路面標示



速度抑制を促す
路面標示

電線共同溝の整備(イメージ)

◆ 電線共同溝を整備することで、電線や電柱がなくなり、歩道スペースが広く確保でき、誰もが安全で快適に過ごせる都市空間が創出されます。

